

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和3年9月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.44)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



第2回広尾中学校運営協議会より

8月24日に広尾中学校の第2回学校運営協議会が行われ、「地域・家庭の方策」の具体的な取組事項の決定と熟議「生徒の実態（強み・弱み）」について話し合いました。熟議では、広尾っ子の課題でもある自己肯定感にかかわって、自信をもって発表できる子が多くなっているという委員からのご意見もあり、生徒の皆さんの成長が感じられます。

1. 議事～「地域・家庭の方策の具体的取組」の内容

- ◇総合的な学習の時間等における地域学習への人材活用に協力する。
- ◇家庭教育（生活）に関する啓発資料を作成し、保護者、地域への啓蒙に努める。
 - ・日常会話を大切にすること、よりよい生活習慣づくりをすること 等

2. 熟議～「広尾中の生徒の実態（強み・弱み）」の内容

- ◇学校から生徒の様子についての情報提供
 - ・コロナウイルス感染拡大防止に努めた教育活動の様子
 - ・部活動での生徒の活躍
 - ・タブレットやリモートの活用 等
- ◇生徒の強み
 - ・明るく、素直
 - ・良識がある
 - ・挨拶ができる
 - ・地域行事への参加
 - ・経験から吸収しようとする力 等
- ◇生徒の弱み
 - ・消極的
 - ・主体性に欠ける
 - ・家庭学習への取組 等



*町内小・中学校の第3回学校運営協議会は、令和4年1月下旬に開催予定です。

【地域の皆様へのお願い】

広尾小学校では、算数の学習に使用するための「レゴ・ブロック」を探しています。特に、掛け算の学習に使用したいとのことです。ご家庭で使用していなくて、学校に寄贈できる「レゴ・ブロック」がありましたら、広尾小学校（電話：2-2083）までご連絡いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

重点教育目標を目指す授業を紹介します

広尾小の2年1組で、今年度の重点教育目標「よく考えて行動する子どもを育てる」を目指した国語科の授業公開がありました。

単元名は「わにのおじいさんのたからもの」で、子どもたちが物語の主人公「おにの子」の人物像を理解するために、書かれている文章をもとに考える場面の授業でした。子どもたち一人一人が真剣に考えている姿がたくさん見られました。



〈学習課題をみんなで確認〉



〈考えたことを仲間と交流〉

CSでの放課後を利用した活動について

令和元年10月より地域学校協働活動として実施している「放課後読書等ふれあい広場」は、今年1月から活動場所を広尾小から青少年研修センターに移して実施しています。活動場所は「サテライト応援団本部」も兼ねて開設（火・木、午後2時～5時）しており（緊急事態宣言期間中は施設の閉鎖により中止）、コロナウイルス感染症が収束しましたら、子どもだけでなく地域の方にも来場いただき広尾っ子応援団の交流の場にしていきたいと思えます。

また、豊似小では応援団だよりの第40号でも紹介しましたように、「パオバブ（放課後の遊び場）」として計画的な活動が行われています。子どもたちの居場所づくりのために、地域の方が様々な体験活動を考えてくださっており感謝いたします。



〈放課後読書等ふれあい広場の様子〉



〈豊似小のパオバブの様子〉